

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日

平成31年3月27日

2. 認定事業者名

三菱商事フードテック株式会社

3. 認定事業再編計画の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標

中間持株会社である三菱商事ライフサイエンス株式会社を親会社として、三菱商事フードテック株式会社、MCフードスペシヤリティーズ株式会社、興人ライフサイエンス株式会社の3社を中心に、食品化学・健康化学素材（調味料、糖アルコール、パン資材、増粘多糖類、機能性素材等）の製造及び販売を主たる事業としている。それぞれ、三菱商事フードテック(株)は、食品製剤・素材、MCフードスペシヤリティーズ(株)は、発酵技術とリアクション技術をベースにした調味料及び醸造調味料、興人ライフサイエンス(株)は、発酵技術をベースにした食品素材の製造及び販売を行っている。

なお、興人ライフサイエンス(株)の事業のうち、発酵事業が有する技術力と競争力の更なる向上と興人ブランドの維持を目的に、2018年11月16日付けで吸収分割承継会社（受皿会社）として佐伯準備株式会社を新たに設立している。

2014年に三菱商事から三菱商事ライフサイエンス(株)へMCフードスペシヤリティーズ(株)の株式を移管後、3社統合に向けた経営体制の整備を行っていたところ、今般、統合に向けた準備が整ったことから、製造コストの削減、食品化学事業のさらなるシナジー創出等を目的に、2019年4月1日に三菱商事フードテック(株)を存続会社とし、MCフードスペシヤリティーズ(株)及び興人ライフサイエンス(株)を消滅会社とする吸収合併により事業統合を行い、同日付で商号を「三菱商事ライフサイエンス株式会社に変更する。併せて親会社である三菱商事ライフサイエンス(株)の商号を「三菱商事ライフサイエンスホールディングス株式会社」に変更する。統合後、同日付けで、興人ライフサイエンス株式会社の生産部門を佐伯準備株式会社（同日付けで「興人ライフサイエンス株式会社」へ商号変更予定）に分社型吸収分割（以下、「本件分割」）により承継することとする。

今般の再編により、統合後の三菱商事ライフサイエンス(株)は、三菱商事の食品化学事業のプラットフォームとして、経営理念、ビジョン、戦略を共有した組織を設立、社員を出身会社にとらわれず、公平・公正に処遇し、透明性の高い企業運営を実現する。全体最適の視点から制度、規程及び業務プロセスを標準化し、業務効率化によりコスト競争力ある筋肉質な組織体を組成し事業強化を図る。

また、技術力をベースとした戦略的投資によるグループ保有技術とのシナジー創出および健康化学事業への本格参入と事業基盤の構築を図ると同時に、海外販売戦略として、米国、中国、東南アジア、欧州を重点地域と定め、現地販売拠点の拡充にも取り組み、事業拡大を図る。

(2) 生産性の向上を示す数値目標

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、平成32年度には平成29年度に比べて、従業員1人当たりの付加価値を6%以上向上させることを目標とする。

財務の健全性の向上としては、平成32年度において当社の有利子負債はキャッシュフローの10倍以内、経常収支比率は100%以上となる予定である。

#### 4. 認定事業再編計画に係る事業再編の内容

##### (1) 事業再編に係る事業の内容

###### ①計画の対象となる事業

酵母エキス・アミノ酸事業、エキス調味料事業、食品素材・改良剤事業（介護食）及び各事業に係る商品の製造・販売事業

〈選定の理由〉

上記3事業は、長年にわたり各社が取り組んできた主要事業であり、それぞれの事業が築き上げてきた製造技術、研究開発力、顧客ネットワークおよび販売チャネルを本件合併により相互活用を更に推し進めるため、計画の対象事業とする。これにより、酵母エキスやエキス調味料の接触機会の少ない既存顧客に対する同製品の接触機会を増やすとともに、フードニュートリションや介護食分野に積極展開することで、国内拡販につなげていく。

###### ②実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

グループ経営を行ってきたMCフードスペシャリティーズ（株）及び興人ライフサイエンス（株）を当社に合併し当社に承継する結果、購買部門の集約による原料調達コストを低減する。また、会計・基幹システム統合による業務の標準化により製造コスト並びに間接コストの削減を図り、食品化学事業のさらなるシナジー創出を図る。さらに、一旦合併によって承継した興人ライフサイエンス事業のうち、佐伯工場に関連する事業を吸収分割により佐伯準備株式会社（4/1付にて「興人ライフサイエンス株式会社」に商号変更予定）に承継させ、顧客とのブランドコミュニケーション及び顧客基盤の維持を図るとともに、既存の顧客基盤を活用して更なる拡売を目指す。

なお、当該事業再編計画による生産性の向上は当該事業分野における市場構造に照らしても持続的なものと見込まれる。

また、当該事業分野は過剰供給構造にはなく、さらに一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではない。

（事業の構造の変更）

##### ・ 三菱商事ライフサイエンスグループの統合（吸収合併）

〈合併存続会社〉

名称：三菱商事フードテック株式会社

住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号

代表者の氏名：藤木 洋

合併前の資本金：1,399,868,114円

合併後の資本金：1,399,868,114円

※本件合併に伴い、三菱商事ライフサイエンス株式会社へ商号を変更する。

〈合併消滅会社〉

名称：MCフードスペシャリティーズ株式会社

住所：東京都千代田区有楽町一丁目2番2号

代表者の氏名：藤木 洋

合併前の資本金：3,000,000,000円

〈合併消滅会社〉

名称：興人ライフサイエンス株式会社

住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号

代表者の氏名：白須 信弘

合併前の資本金：550,000,000円

- ・興人ライフサイエンス佐伯工場に関連する事業の分社化（分社型吸収分割）

<分割会社>

名称：三菱商事ライフサイエンス株式会社  
住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
代表者の氏名：藤木 洋  
資本金：1,399,868,114円

<分割承継会社>

名称：佐伯準備株式会社  
住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
代表者の氏名：白須 信弘  
吸収前の資本金：1,000,000円  
分割後の資本金：400,000,000円  
発行する株式を引き受ける者：三菱商事ライフサイエンス株式会社  
分割予定日：平成31年4月1日

※本件分割後、興人ライフサイエンス株式会社へ商号を変更する。

（事業の分野又は方式の変更）

予算を成長分野である酵母エキス・アミノ酸調味料事業（酵母エキス、機能性成分含有酵母エキス）、エキス系調味料事業、及び食品素材・改良剤事業（介護食）に優先的に割り当てるとともに、合併前のグループ各社が有していた生産・研究機能の統合等によって新商品の開発・販売拡大を促進する。これにより、平成32年度の新商品の売上高を合併新社の全売上高の1.0%以上とすることを目標とする。

(2) 事業再編を行う場所の住所

東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
三菱商事フードテック株式会社

東京都千代田区有楽町一丁目2番2号  
三菱商事フードテック株式会社 糖アルコール事業部 CVS・外食部 海外事業部

埼玉県入間郡三芳町竹間沢東10-3  
三菱商事フードテック株式会社 埼玉三芳工場

静岡県富士市中河原93  
三菱商事フードテック株式会社 富士工場

東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
MCフードスペシャリティーズ株式会社

東京都千代田区有楽町一丁目2番2号  
MCフードスペシャリティーズ株式会社 事業部門

茨城県稲敷郡阿見町阿見4041  
MCフードスペシャリティーズ株式会社 土浦工場

栃木県日光市轟字上ノ原1195番5  
MCフードスペシャリティーズ株式会社 日光工場

東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
興人ライフサイエンス株式会社

東京都千代田区有楽町一丁目2番2号  
興人ライフサイエンス株式会社 事業部門

大分県佐伯市東浜1丁目6番  
興人ライフサイエンス株式会社 佐伯工場

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項  
東京都千代田区有楽町一丁目1番3号  
佐伯準備株式会社

(4) 事業再編を実施するための措置の内容  
別表のとおり

5. 事業再編の開始時期及び終了時期

開始時期：平成31年3月

終了時期：平成33年3月

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

(1) 事業再編の開始時期の従業員数（2018年3月末時点）

MCフードスペシャリティーズ(株)	653名
三菱商事フードテック(株)	329名
興人ライフサイエンス(株)	253名
佐伯準備(株)	0名

(2) 事業再編の終了時期の従業員数

三菱商事ライフサイエンス(株)	1,042名
興人ライフサイエンス(株)	176名

(3) 新規に採用される従業員数

三菱商事ライフサイエンス(株)	45名
興人ライフサイエンス(株)	0名

(4) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数

出向予定人員数	168名
転籍予定人員数	8名
解雇予定人員数	なし

7. 事業再編に係る競争に関する事項

該当なし

## 別表

## 事業再編の措置の内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第11項第1号の要件 イ 会社の合併	① 合併存続会社 名称：三菱商事フードテック株式会社 住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号 代表者の氏名：藤木 洋 合併前の資本金：1,399,868,114 円 合併後の資本金：1,399,868,114 円 ※合併に伴い、三菱商事ライフサイエンス株式会社へ商号を変更する。 ② 合併消滅会社 名称：MC フードスペシャリティーズ株式会社 住所：東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 代表者の氏名：藤木 洋 合併前の資本金：3,000,000,000 円 ③ 合併消滅会社 名称：興人ライフサイエンス株式会社 住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号 代表者の氏名：白須 信弘 合併前の資本金：550,000,000 円 ④ 合併予定日：2019年4月1日	租税特別措置法第80条第1項5号（合併に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）
ロ 会社の分割	① 分割会社 名称：三菱商事フードテック株式会社 住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号 代表者の氏名：藤木 洋 分割前の資本金：1,399,868,114 円 分割後の資本金：1,399,868,114 円 ※上記イの合併に伴い、三菱商事ライフサイエンス株式会社へ商号を変更する。 ② 分割承継会社 名称：佐伯準備株式会社 住所：東京都千代田区有楽町一丁目1番3号 代表者の氏名：白須 信弘 分割前の資本金：1,000,000 円 分割後の資本金：400,000,000 円 ※吸収分割後に、興人ライフサイエンス株式会社へ商号変更する。 ③ 発行する株式を引き受ける者：三菱商事フードテック株式会社 ④ 分割予定日：2019年4月1日	租税特別措置法第80条第1項3号（認定事業再構築計画等に基づき行う登記の税率の軽減）  租税特別措置法第80条第1項6号（会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）

法第2条第11項第2号の要件		
<p>イ 新商品の開発及び提供による生産もしくは販売に係る商品の構成又は提供に係る役割の構成の変化</p>	<p>本件合併により、三菱商事ライフサイエンスグループ3社の経営資源の成長分野への機動的な配分が可能となるため、経営資源を成長事業として定義した前述の酵母エキス・アミノ酸事業(酵母エキス、機能性成分含有酵母エキス)、エキス調味料事業および食品素材・改良剤事業(介護食)に優先的に配分する。</p> <p>酵母エキスについてはグループ各社が独立して有している研究開発機能の統合により夫々の強みを活かした新商品開発を行い、機能性成分含有酵母エキスについてはその期待される効果を訴求した新製品を <b>BtoB</b> のみならず、一般消費者向け通販を通じて拡販する。エキス調味料製品については三菱商事グループ会社の事業と連携し、同事業から産出される副産物の活用等を通じて新製品の製造を行い、また、介護食については <b>MC</b> フードスペシャリティーズ(株)が子会社にて製造する原料(カードラン)を使用して開発する新商品を三菱商事フードテック(株)が有する販売チャネルを活用して拡販に努める。これらの施策を通じて、2020年度における総売上に対する新商品の売上比率を <b>1.0%</b> とすることを目標とする。</p>	